

秋田ばっけの会便り

No.116 (2025年5月号)



KHJ 秋田ばっけの会
090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

* * * * *

第106回「集い」& 総会 5月10日(土)

会員のNHさん、[蜘蛛の糸]のSHさんも久しぶりにいらして、総勢13名の参加でした。

初めに、今年度の「総会」を行いました。2024年度の事業報告と会計報告を事務局から簡単ですが報告させていただきました。皆さまからの年会費、ご寄付、切手や事務用品、お菓子、そして毎回の会場の準備や後片付け、運営についての話し合いなど、たくさんのご協力をいただきました。「皆さんのおかげで成り立っていると改めて感じました。」との佐藤代表のことばです。

その後、いつものように「集い」を行いました。「便り」4月号でお伝えしました斎藤環先生の『5時間耐久・ひきこもりオンライン講演会「ひきこもり支援のこれまで これから」』聴講の内容や感想をSTさんから話していただき、それをもと(ネタ)に質問や意見を自由に出し合いました。

『ハンドブック』は、「自律をめざすという、本人がいかに生きづらくなるかということが大事にされている」「今までとはちょっと違うところから見ている」などという感想が出されました。さらに「自律をどうとらえるか?」「オープンダイアログって何?」「対話って?」などなど皆さんからの疑問や考え方が話し合われました。話された内容は、別の機会に皆さんにぜひお伝えしたいものばかりでした。SHさんからは、[あきた自殺対策センター蜘蛛の糸]での実践から貴重なご意見をいただきました。

休憩後も意見交換が続きました。「いろいろな生き方」ということで、「寅さん」のことやSTさんの「山羊を散歩させているおじさん」を見かけたという話から山羊談議で盛り上がりました。こういう話題も、相手に伝わるように話すということから「対話」の練習になったようです。

話題の中にあつた、「オープンダイアログ」や「ハンドブック」は、ダウンロードして印刷物にしたものを[秋田ばっけの会]の事務局で準備しました。ぜひご活用下さい。

『オープンダイアログ 対話実践のガイドライン』第1版

(オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン2018年作成)

『ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～』(厚生労働省2025年1月)

* * * * *

本人の会「居場所」 5月17日(土)

久しぶりで参加の秋田市社協のFYさんも交えて、13名の参加者でした。

SNSでの出来事とそれへの対応、チャットGPTや生成AIのこと～使っている人や使いこなしている人の話、絵や音楽～テクノの話題、気持ちを安定させるための方法、趣味のこと、介護等の資格のこと、フラッシュバックによる悩みや友人との関わりなど、いつものように様々な話題でした。参加のFY(訪問看護・保健師)さんからは専門の分野からのお話も聞けました。

[秋田ばっけの会]の、特に「居場所」では、話題を制限しないで、主体的積極的な話題で話し合っています。「この話がしたい」と言いましょう、との確認が改めてできました。また、感じたことを言語化する力を養いたいと、「よかった」「ありがたい」は使わないで語彙力を鍛えませんか、との提案もされました。皆さん、ぜひ「語彙力」を鍛えに参加してみませんか。



* * * * *

スタッフ運営ミーティング 5月10日、17日「集い」「居場所」終了後センタースで、24日(土)事務局長宅で「便り」等の発送作業も行いました。

秋田ばっけの会 2025年6月の予定

●第107回「集い」

日時；2025年6月8日（日）13：30～15：30

会場；秋田市役所内センタース3階 洋室2・3

●本人の会「居場所」

日時；2025年6月15日（日）13：30～15：30

会場；秋田市役所内センタース2階 洋室6

●運営ミーティング 6月8日（日）「集い」終了後に予定しています。



《報告・情報・紹介》

★ [いわて石わりの会] から会報第41号が届きました。『ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～』についての大事なところが掲載されています。

★ [秋田ばっけの会] も発足時や研修会等でお世話になった、池上正樹さん、上田理香さんを中心に [(一社)SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク] が発足し、季刊誌『SHIP!』を創刊しました。見本誌が送られて来ておりますので、「集い」等でご覧下さい。

★ 上記の池上正樹さん（ジャーナリスト）が5月17日付朝日新聞 be フロントランナーで「ひきこもるあなたは、私だ」「ひきこもる人に、もっと言葉を届けたい」というリードで紹介されました。さらに、19日の朝日新聞「ひきこもり支援 個々に寄り添って」には、上田理香さんの談話が紹介されました。（両記事の筆者は高橋淳記者）

★ 5月26日、[秋田ひきこもりラボ] の今年度の総会が遊学舎で開催され、代表、事務局長などが出席しました。前年度の事業・決算報告、今年度の事業計画・予算、理事選任について承認されました。理事長はロザリン氏から船木保美氏に交代しました。[秋田ばっけの会] の佐藤智美代表が新しく理事に選任されました。

* * * * *

KHJ関係 の情報です。

◇5／12 第3回「理事会」（Zoom）が開催され、[秋田ばっけの会] の事務局も傍聴しました。

◇5／10 『KHJだより3』が届きました。日本臨床心理士会などの関係団体等を新理事がご挨拶に訪問、との報告がありました。また、今年度のKHJ全国大会は11月30日（日）に大阪で開催されることが決まりました。詳細が入り次第お知らせします。

◇5／23 第1回目の「支部交流会」（Zoom）が行われ、事務局が参加しました。

* * * * *

♥感謝

- ・秋田市のSS様、FY様から年会費を、秋田市のSaH様、NH様、KS様、IT様、SeH様からご寄付を、井川町のIA様、秋田市のNH様から切手をいただきました。
- ・「集い」「居場所」にST様初め参加の皆さまからお菓子などをいただきました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

* 切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

* 送金は、北都銀行 檜山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428

※通院などで事務局不在の場合もあります。ご連絡やお問い合わせはE-mailか携帯電話のSMSで。

※ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。